

## 韓国サマーセミナー参加学生募集のお知らせ

新潟大学では、新潟大学個性化科目（自由主題）「韓国サマースクールⅠ，Ⅱ，Ⅲ（開講番号 160G3916/160G3917/160G3918）」として、約 3 週間のショートプログラムを下記のとおり実施します。本プログラムは、JTB 旅行企画・取扱にて実施されます。

### 1. 本プログラムの目的

- (1) 海外での異文化体験      (2) 韓国語研修

### 2. 募集対象者

平成 28 年 4 月現在、本学の正規課程に在学している学部生  
(原則 1～2 年生を対象としますが、3～4 年生も申込み可能です。)

### 3. 募集人数

15 名程度（最少催行人数：6 名※）

※6 名を下回る場合は、中止の可能性があります。6 名に達しなくても実施する場合がありますが、料金の変更の可能性もあります。その場合は、参加の意思を改めて確認します。

### 4. 研修先

漢陽大学（韓国）ソウルキャンパス Hanyang University

### 5. 日程・内容

(1) 日程：平成 28 年 8 月 4 日（木）出発，8 月 21 日（日）帰国（18 日間）※予定

【注意】開始日が本学の第 1 学期試験期間中となっています。上記期間中に期末試験等がある場合は参加できません。

(2) 研修内容：

- 韓国語研修
  - ・レベル別に分けられた少人数クラスで韓国人教師によるダイレクト・メソッド（日本語を一切使わない）の韓国語授業を受講します。
- その他の課外活動等
  - ・伝統舞踊授業，韓服着付け・茶道体験，公演観覧など

### 6. 滞在先

学生寮（漢陽大学）※原則 2 名 1 室

### 7. 参加費用

本プログラムの参加費は 1 人あたり 25 万円程度と見込まれます。これには、航空券などの旅行代金、現地での授業料、宿泊費、課外活動、小旅行費用などが含まれます（為替レートの変動により、変更する可能性があります）。

上記参加費には、海外旅行保険料、現地でのお小遣いや雑費、パスポート取得費用などは含みません。

### 8. 奨学金

一定の資格及び要件（別紙参照）を満たす学生（10 名程度）は、（独）日本学生支援機構（JASSO）海外留学支援制度（協定派遣）による給付型奨学金 7 万円の申請対象となります。この奨学金は渡航中に支給対象学生の口座へ振り込まれます（渡航前には支給されません）。

奨学金支給対象者は、本プログラム参加決定後、資格及び要件の確認を経て決定します。支給対象者となった学生には、JASSOの定める報告書等の提出が義務付けられています（提出期限厳守のこと）。

## 9. プログラムの募集説明会

本プログラムの募集説明会を下記の日程で行います。本プログラムへの応募を検討する学生は、いずれかの日程に参加してください。

【日時】4月26日（火）16：30～17：30 及び5月10日（火）12：00～12：45

【場所】五十嵐キャンパス 総合教育研究棟D棟3階 D301会議室

※両日も説明内容は同じです。5月10日（火）は昨年度参加学生の体験発表を予定しています。

## 10. 応募にあたっての注意事項

応募は、下記事項について必ず承諾の上で行ってください。

- ・プログラム実施期間中に期末試験等がある場合は参加できませんので、申し込みの際には、試験等に支障のないことを必ず確認してください。また、留学交流推進課から授業担当教員へ授業及び試験について代替措置（補講、追試等）の依頼は行いません。
- ・プログラムに関心がある学生は、学務情報システムからGコード科目「韓国サマースクールⅠ」（160G3916）「同Ⅱ」（160G3917）「同Ⅲ」（160G3918）に受講申請してください（5月6日まで\*）。参加決定後に受講許可を出します。成績評価は、韓国語研修の成績及び修了レポートに基づいて行われ、所定の成績を収めた者には、6単位が付与されます。  
\*やむを得ず5月6日までに申請できなかった場合は、プログラム担当教員に申し出てください。
- ・研修の途中参加（遅れて渡航）及び研修期間中の日本への帰国は認められません（親族の病気など緊急事態は除きます）。
- ・韓国語研修には全て出席してください（病気・ケガの場合を除きます）。
- ・渡航期間中は本学が指定する海外旅行傷害保険に加入していただきます。

## 11. 応募方法

本プログラムへの参加を希望する学生は、募集説明会に出席の上、以下（1）～（3）の応募書類を、平成28年5月24日（火）15：00までに留学交流推進課へ提出してください。

<応募書類>

- （1）韓国サマーセミナー参加申込書（様式1）…パソコンでの作成、手書きのいずれでも構いませんが、フォーマットやページ数は変更しないでください。
- （2）平成28年度1学期のスケジュール（様式2、エクセル様式）…本様式のみ、紙媒体ではなく、電子媒体（エクセルファイル）で提出してください。  
➤ メール宛先：[studyabroad@adm.niigata-u.ac.jp](mailto:studyabroad@adm.niigata-u.ac.jp)
- （3）直近の成績証明書（和文）…各自で所属学部学務係又は学務部学生支援課、もしくは教務課にある端末で印刷してください。厳封は必要ありません。  
➤ 様式1・2ダウンロード先：  
<http://www.niigata-u.ac.jp/campus/international/study-abroad/short-term/>

## 12. 参加者の決定

応募書類と面接により参加者を決定します。面接の日時及び選考の結果などは、電子メールにて学務情報システムアカウントにメール通知します。なお、参加が決まった学生には、下記の書類を提出いただきます。

<提出書類>

- ・誓約書（親権者等のサインが必要です。代筆はできません。）
- ・個人情報の使用に係る承諾書（研修終了後に提出いただく報告書等を、広報誌や大学ホームページ

ジへ掲載することがあります。)

※上記書類については、参加が決まった後に詳細を説明します。

### 13. 参加決定後の辞退について

参加辞退は、他の応募学生の留学機会を失することにつながるため、原則として認められません。やむを得ない事情により辞退が認められた場合も、キャンセル料がかかる可能性があります。

### 14. パスポートの取得について

有効なパスポートを持たない人は、参加決定後、平成28年6月9日(木)までに取得完了できるよう取得申請してください。手続きについては、新潟市に住民登録がある場合、及び新潟県外に住民登録があり新潟市内に住んでいる場合は、下記URLを参考にしてください。

<新潟市HP パスポートについて>

<http://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/todokede/passport/index.html>

※新潟県内の新潟市を除く市町村に住民登録がある場合は、県内の各市町村が窓口となりますので、そちらへ問い合わせてください。

### 15. アンケートについて

研修の前後にアンケートを複数回実施する場合がありますので、ご協力をお願いします。今後の留学プログラムの企画・運営などに役立てたり、本人の了承を得た上で、新潟大学ホームページに掲載したりする場合があります。

### 18. 本プログラムについての問い合わせ先

プログラム担当教員： 人文社会・教育科学系（人文）准教授 藤石 貴代

学務部留学交流推進課（五十嵐キャンパス総合教育研究棟D棟3階）海外留学担当

Eメール [studyabroad@adm.niigata-u.ac.jp](mailto:studyabroad@adm.niigata-u.ac.jp) 電話 025-262-7631